

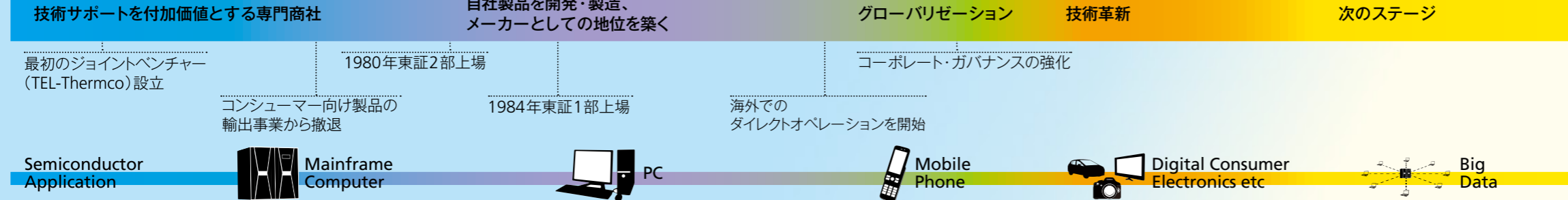
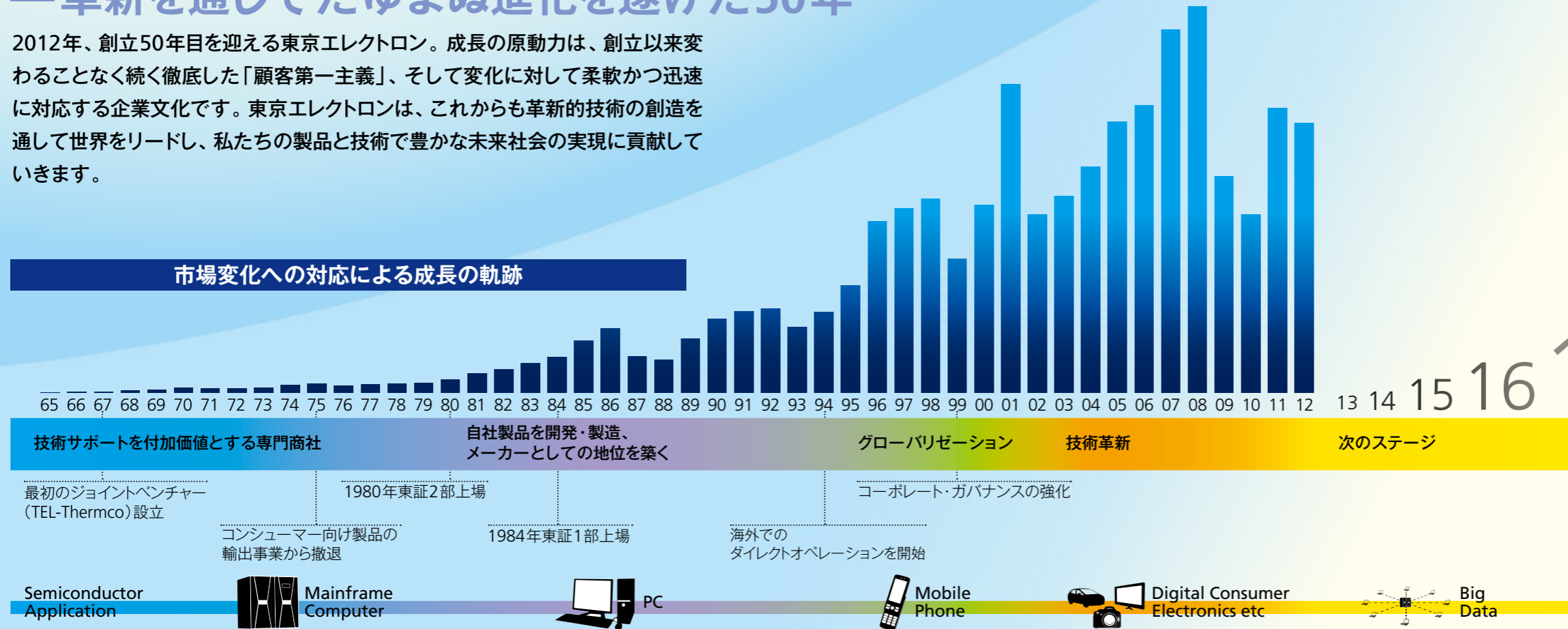
特集2

# 東京エレクトロン —革新を通してたゆまぬ進化を遂げた50年—

2012年、創立50年目を迎える東京エレクトロン。成長の原動力は、創立以来変わることなく続く徹底した「顧客第一主義」、そして変化に対して柔軟かつ迅速に対応する企業文化です。東京エレクトロンは、これからも革新的技術の創造を通して世界をリードし、私たちの製品と技術で豊かな未来社会の実現に貢献していきます。



## 市場変化への対応による成長の軌跡



**創立50周年記念ロゴマークのご紹介**  
東京エレクトロンは、2012年11月11日に創立50年目を迎えるにあたり、創立50周年記念ロゴマークを制定しました。



**「夢のある未来社会へ向けて」**  
このロゴマークは、東京エレクトロン創立50周年を機に、新たな未来へ向けた私たちの意思を表明するシンボルとして制定されました。私たちが標榜する「夢のある未来社会」のあり方を、「ひと」と「先端科学技術」と「環境・自然」が手を取り合い、ひとつの軸として動き出す姿によって象徴しています。このロゴマークをさまざまなTELのコミュニケーションの場、アプリケーションに活用していたことを通じて、社員同士も手を取り合い、一丸となって未来社会に貢献していけることを願っています。



常石 哲男  
取締役副会長

2012年は、当社の創立50年目という大きな節目の年となりますが、株主様、お客様、お取引先の皆様、パートナーの皆様には、今日の成長に至るまでに多大なるご支援、ご指導をいただいたことに深く感謝し、心より御礼申し上げます。

当社は、設立以来、実に驚くほど業態の変化を繰り返し、進化してきました。その時々々の市場のニーズとお客様のご要望に対し、柔軟、迅速かつ大胆に対応することができるDNAを持つことが、現在までの成長の原動力となっています。1963年、当社は技術専門商社として設立され、70年代、80年代と日本の半導体・エレクトロニクス産業の発展と歩調を合わせ大きく成長してきました。商社とメーカーの二つの顔を持つユニークな会社の時期を経て、この約20年間

は、飛躍的な成長を遂げたエレクトロニクス産業界とともに、世界を舞台にトップクラスの製造装置メーカーとして力強く歩んでまいりました。

それが実現できたのも、設立当時から根底にある「顧客第一主義」を徹底し、お客様へ当社が提供する製品と技術の付加価値を最大にし、その価値に見合う利益を頂戴できたことが大きな理由です。その利益をまた最先端技術と高付加価値製品の開発に再投資し、市場・産業界の成長のため、また人々のより豊かな生活の実現に貢献するというポジティブなサイクルを持続させることが、これからのさらなる成長を約束する鍵となると認識しています。また、正直でフランク、公平、そして何事にもオープンマインドで誠意に満ちた風通

しの良い企業文化を通じて、世界中のお客様からの大きな信頼をいただけることとなり、この50年の成長に大いに貢献していると自負しています。

さらなる企業価値の向上に対しては、より高いワールドクラスの目標とパフォーマンスを目指し、参画業界でのテクノロジーリーダーシップを堅持し、さらに大きな夢と活力のあふれるグローバル企業であり続けることが大切であると考えます。今後もこの半導体技術を核としたエレクトロニクス・IT産業界は、さらなる技術革新とともにまだまだ大きな発展を遂げることになるものと確信しています。